

第2回 渡島西部地域動向報告書

(令和元年9月発行)

この動向報告書は、地域動向調査事業の一環として、「渡島西部4町商工会広域連携協議会」でまとめたものです。

事業の参考に、お時間のあるときにご覧いただければ幸いです。

1. 人 口 … 各地域の人口推移 p. 1
2. 労 働 … 求人・求職状況 p. 2
3. 経 済 … 一人当たり所得の状況 p. 3
4. 観 光 … 観光客入込推移状況 p. 4～7

渡島西部4町商工会広域連携協議会

| | | |
|--------|-------------------------------|--|
| 松前商工会 | 〒049-1512 松前郡松前町字福山 116 | T E L 0139-42-2339 F A X 0139-42-4779 |
| 福島町商工会 | 〒049-1331 松前郡松前町字三岳 32-1 | T E L 0139-47-2272 F A X 0139-47-3515 |
| 知内商工会 | 〒049-1103 上磯郡知内町字重内 66-77 | T E L 01392-5-5340 F A X 01392-5-6119 |
| 木古内商工会 | 〒049-0422 上磯郡木古内町字本町 217-3 | T E L 01392-2-2046 F A X 01392-2-3411 |

渡島西部4町の各商工会では、皆様が営む事業の持続発展に寄与するため、経営状況分析による事業課題の抽出や改善点の提案、着実な取り組みを行うための「事業計画」策定等のお手伝いを、商工会職員だけでなく、専門的知識を有した中小企業診断士や業種に応じた専門家の助言を得ながら実施しておりますので、些細なことでもお気軽にお声かけいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

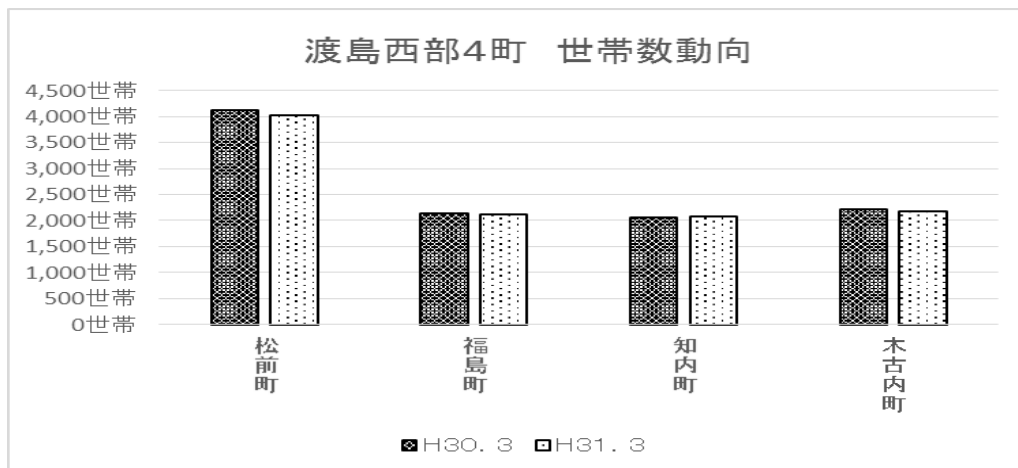
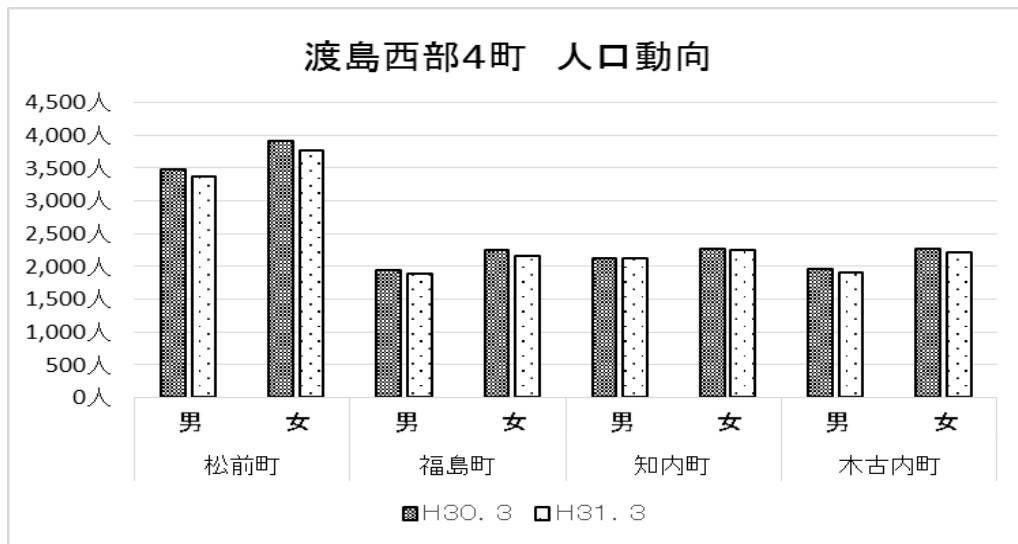
1. 人口（平成31年3月末現在）

(1) 各地域の人口推移（※住民基本台帳による）

| 町名 | | H30.3 | H31.3 | 増減 |
|------|-----|---------|---------|-------|
| 松前町 | 男 | 3,477人 | 3,371人 | -106人 |
| | 女 | 3,917人 | 3,765人 | -152人 |
| | 合計 | 7,394人 | 7,136人 | -258人 |
| | 世帯数 | 4,114世帯 | 4,019世帯 | -95世帯 |
| 福島町 | 男 | 1,943人 | 1,893人 | -50人 |
| | 女 | 2,243人 | 2,160人 | -83人 |
| | 合計 | 4,186人 | 4,053人 | -133人 |
| | 世帯数 | 2,140世帯 | 2,113世帯 | -27世帯 |
| 知内町 | 男 | 2,125人 | 2,115人 | -10人 |
| | 女 | 2,265人 | 2,242人 | -23人 |
| | 合計 | 4,390人 | 4,357人 | -33人 |
| | 世帯数 | 2,055世帯 | 2,079世帯 | 24世帯 |
| 木古内町 | 男 | 1,959人 | 1,907人 | -52人 |
| | 女 | 2,273人 | 2,205人 | -68人 |
| | 合計 | 4,232人 | 4,112人 | -120人 |
| | 世帯数 | 2,217世帯 | 2,178世帯 | -39世帯 |

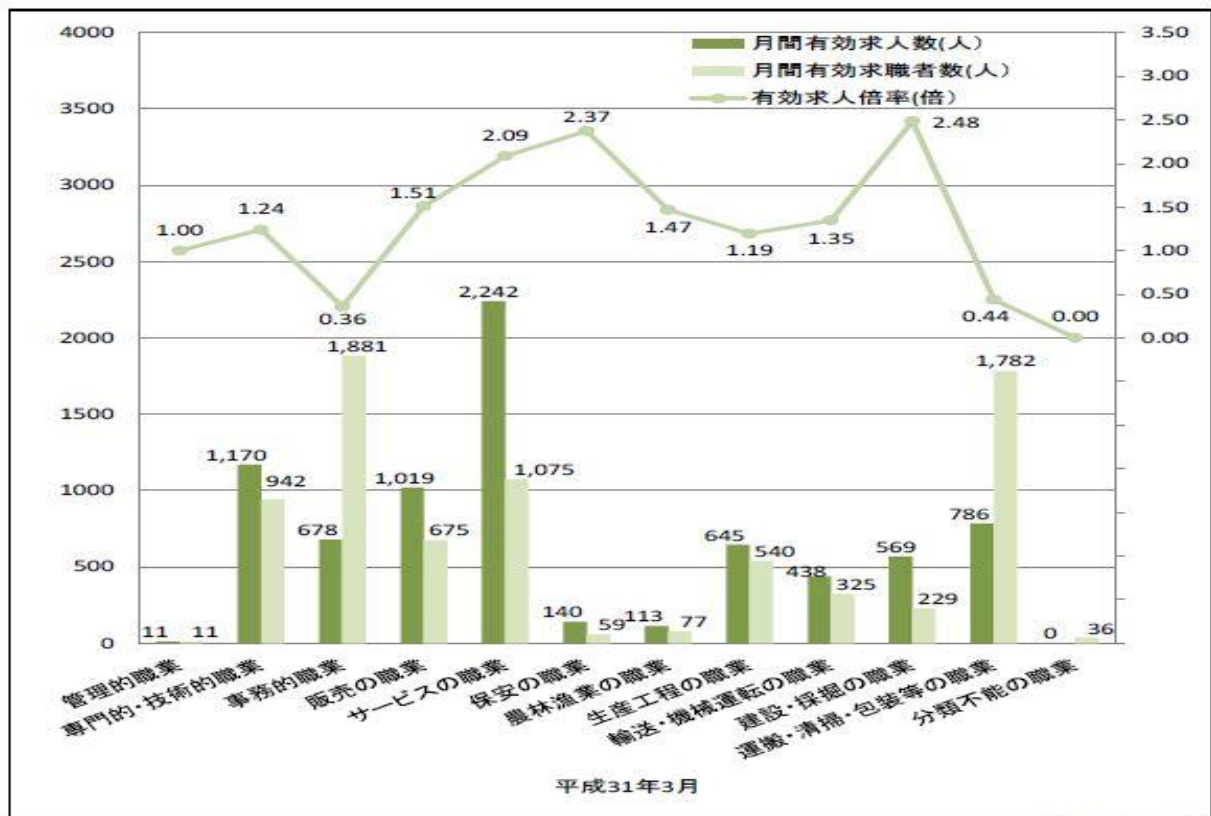
| 4町合計 | 男 | 9,504人 | 9,286人 | -218人 |
|------|-----|----------|----------|--------|
| | 女 | 10,698人 | 10,372人 | -326人 |
| | 合計 | 20,202人 | 19,658人 | -544人 |
| | 世帯数 | 10,526世帯 | 10,389世帯 | -137世帯 |

各町とも依然、人口減少が進行している中、世帯数を見ると知内町が増となっており、要因として町内に社会福祉法人施設の進出や、外国人労働者による転入があります。



2. 労働

「ハローワークはこだて」による平成31年3月末時点での求職・求人状況です。



前回（H30.9月）時点と比較すると、状況に大きな変化はありません。概ね求人数が求職者数を上回る売り手市場であり、人手不足の状況が浮き彫りとなっております。働き方改革等、国の方針により就労環境が厳格化している中、企業側は業務内容等の見直し・検討を図り、より働きやすい環境づくりをすることが求められています。



ハローワークでは毎月、管内の求職・求人状況を発表しておりますので、最新のものにつきましては下記QRコードを読み取りの上、ウェブサイトでご確認ください。

働き方改革とは…労働者の多様な実情に応じた「職業生活の充実」に対応するため国が定めた施策を指します。主な内容として

- 時間外労働の上限規制 …原則として月45時間、年360時間を限度とする。
- 年次有給休暇の確実な取得 …10日以上の年次有給休暇が付与されている労働者に対して、毎年5日、時季を指定して年次有給休暇を与えなければならない。
- 不合理な待遇差の解消 …非正規雇用労働者と正規雇用労働者間の不合理な待遇差の禁止。

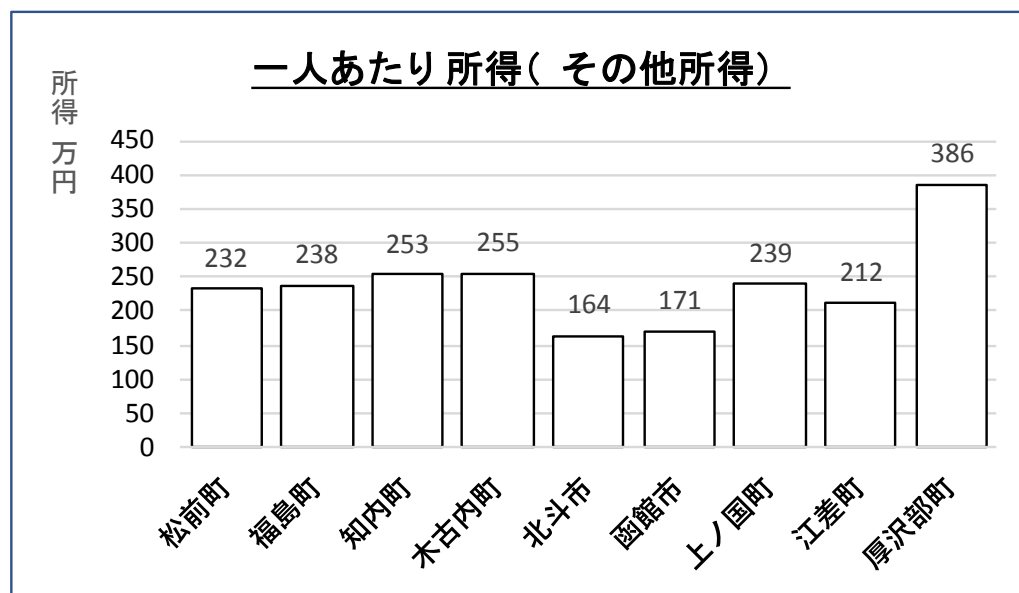
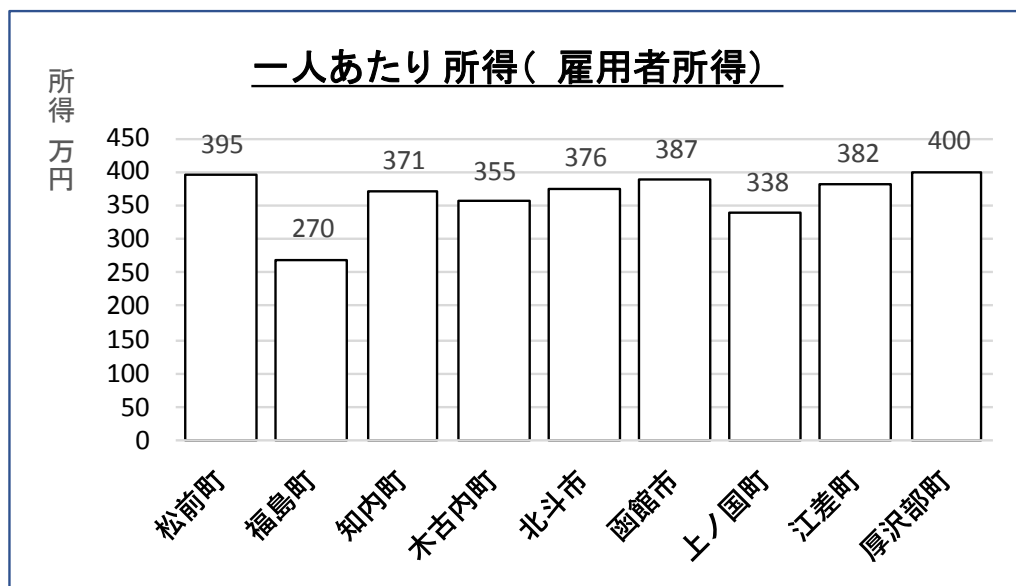
国では支援窓口として「働き方改革推進支援センター」を設置しております。

北海道地区相談窓口 電話 0800-919-1073 労務に関するご相談はお気軽に！

3. 一人あたり所得の状況

地域経済分析システム「RESAS」によれば、2013年の道南の市町村の所得の状況を見ると、給与所得者が対象である「雇用者所得」は、一人あたり概ね350～400万円の範囲に収まっていますが、福島町は270万円と300万円を下回っています。一方、最も雇用者所得が多いのは厚沢部町であり、松前町、函館市と続いています。

また、企業所得や年金、資産等による「その他所得」は、厚沢部町が386万円と突出していますが、厚沢部町以外では木古内町の255万円が最も多く、知内町の253万円と続いています。

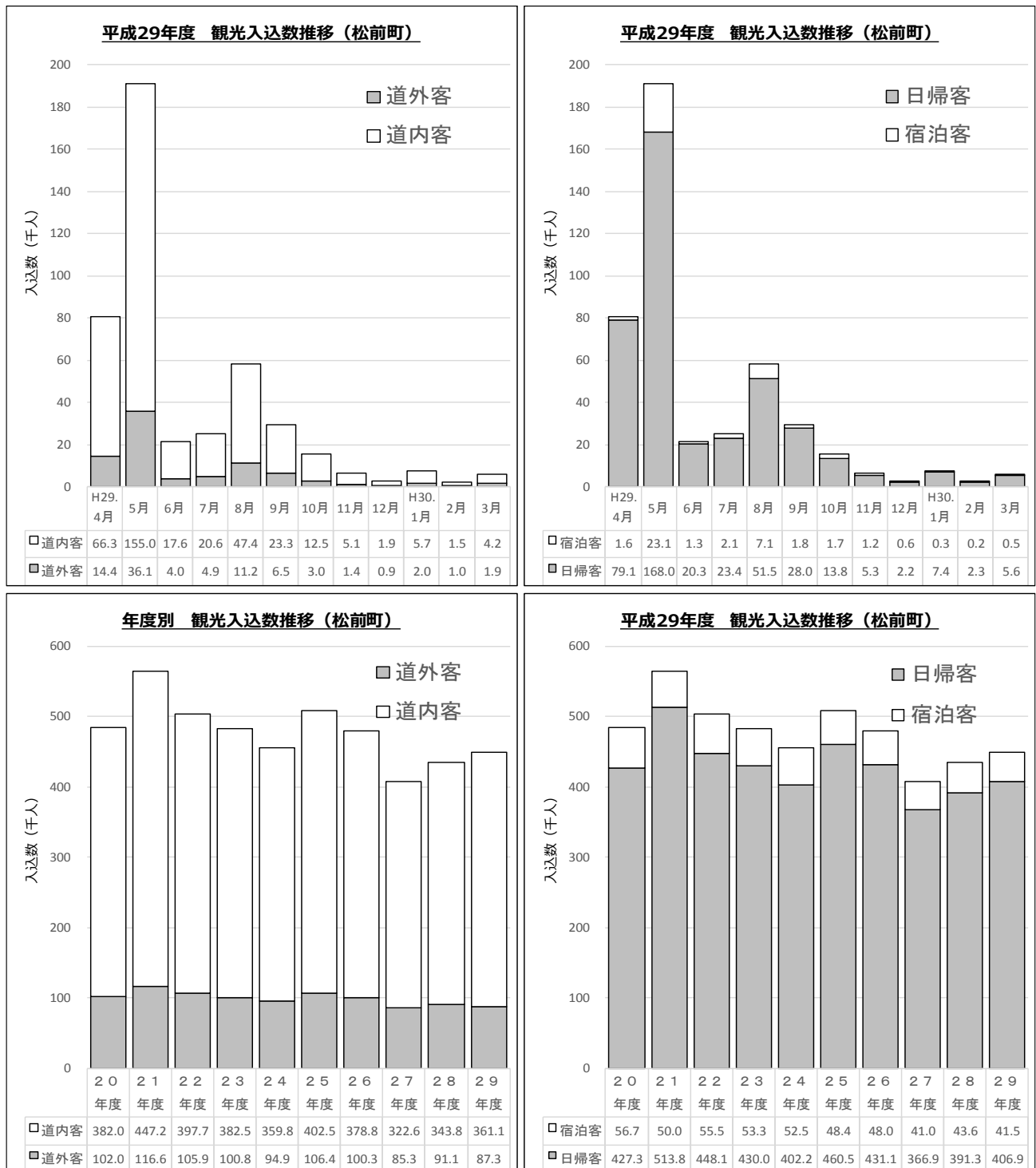


4. 観光入込数動向

(1) 松前町

松前町では、桜が満開となるゴールデンウィークで観光客のピークを迎えます。平成29年4月～5月の観光客は、道内の日帰りのパターンが顕著です。

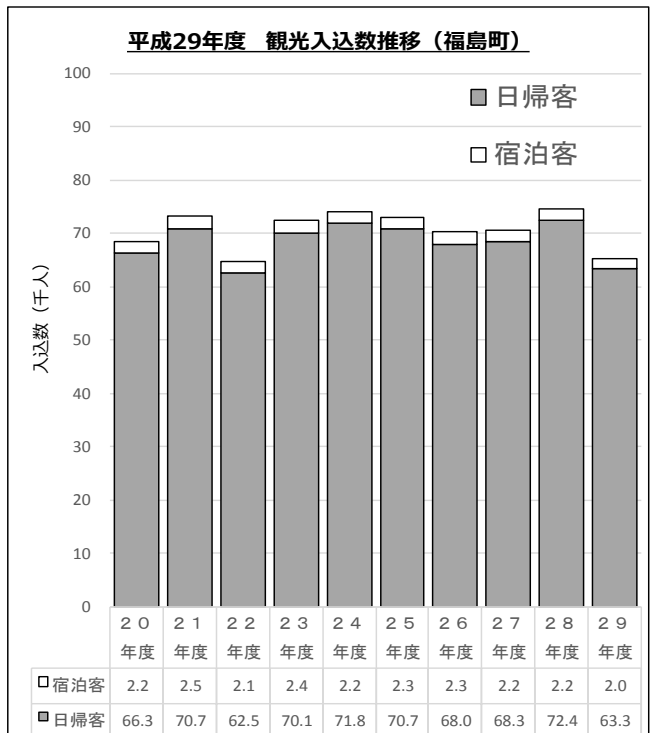
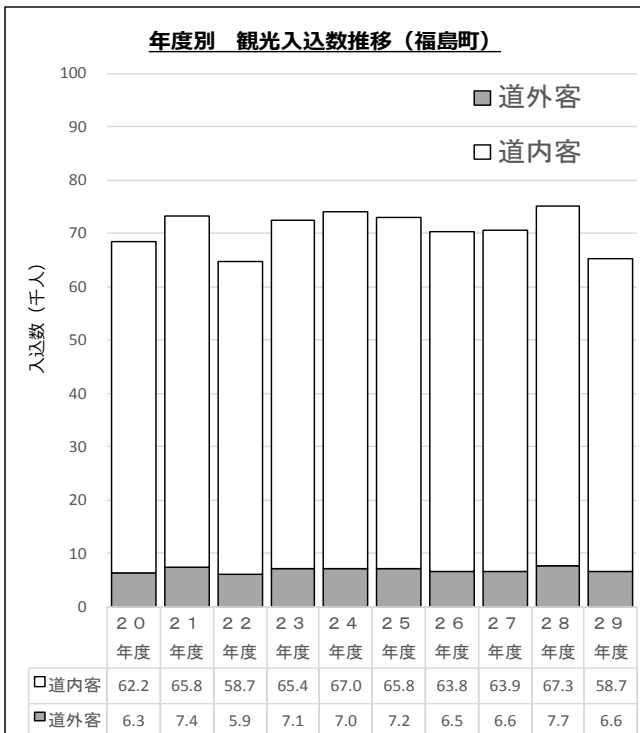
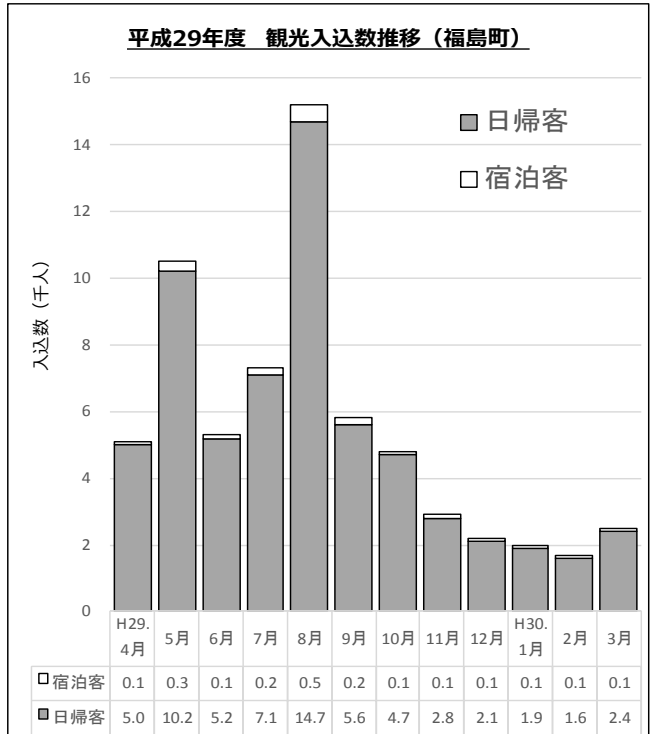
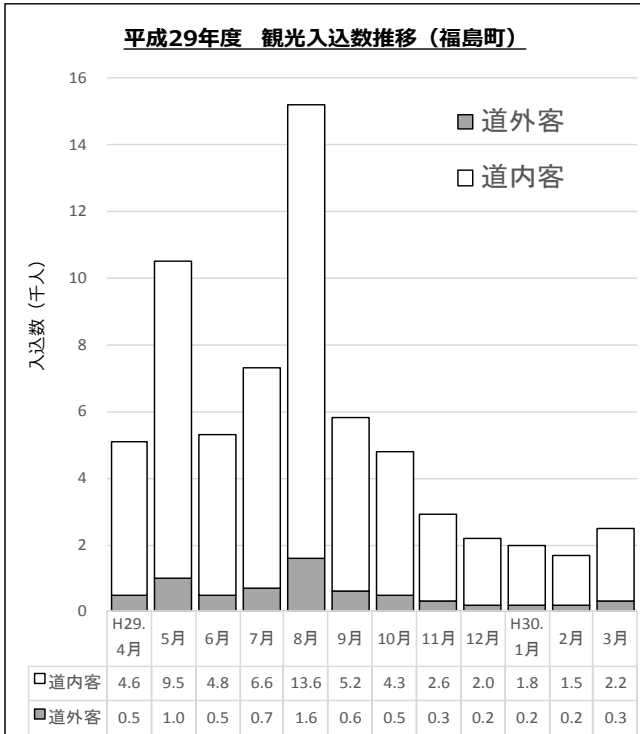
年度別では、年度による凸凹はあるものの、緩やかな減少傾向が見られます。平成29年度は年間で約45万人が訪れましたが、5月だけで年間の約4割が訪れていることとなります。



(2) 福島町

福島町は、8月が観光客のピークであり、そのほとんどが道内の日帰り客となっています。

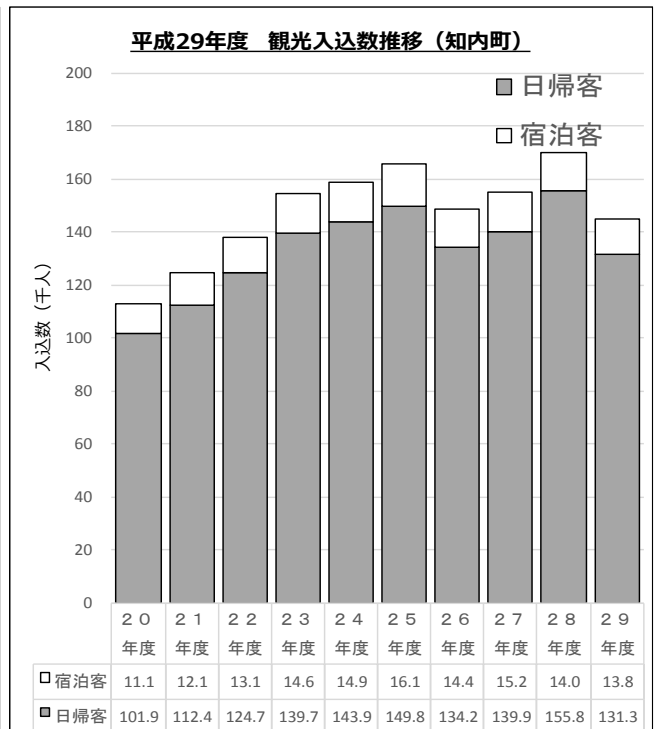
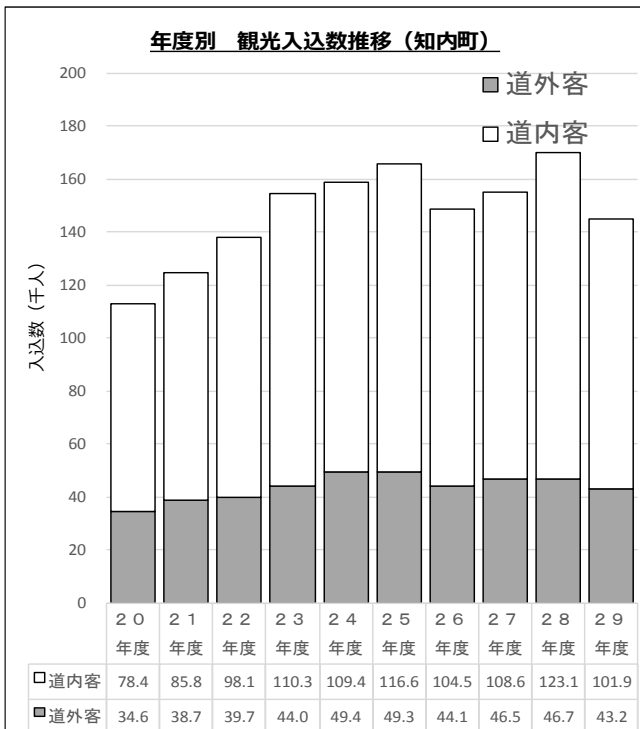
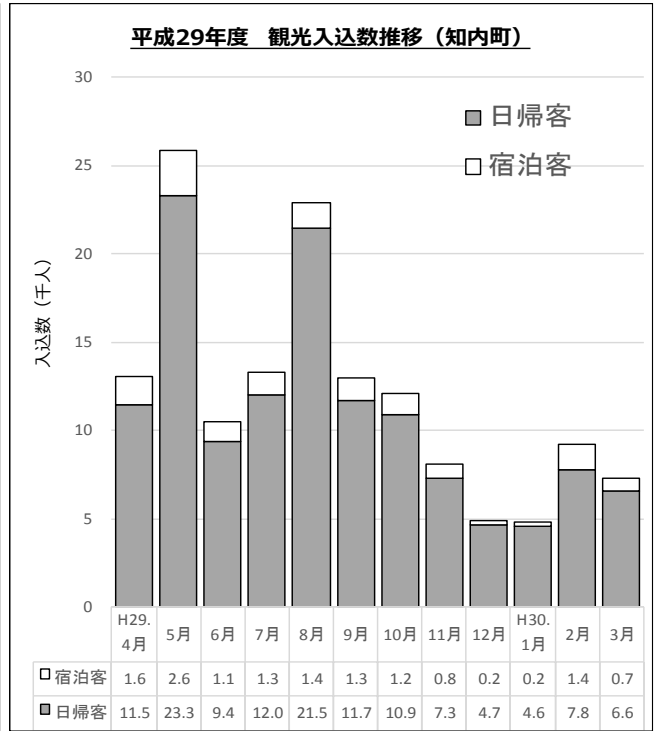
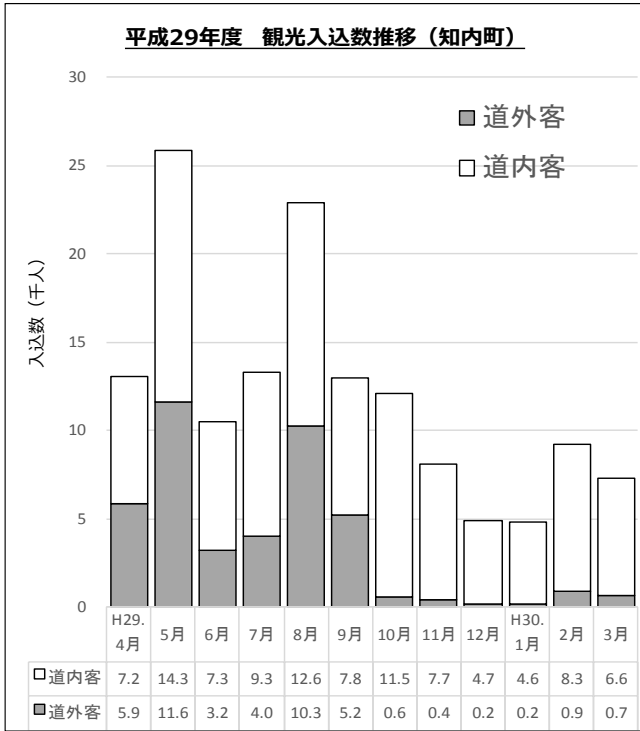
年度別では、年間7万人と横ばいで推移していますが、5月と8月で約2万5千人の観光入込数であるため、この2つの月で年間の約3分の1を占めています。



(3) 知内町

知内町では年間の中で観光入込が比較的分散されており、そのピークは5月と8月ですが、1～3月の冬期間や10～11月の紅葉シーズンも一定程度の観光入込が見られます。

年度別では10年の長期のスパンでは増加傾向にあるものの、平成29年度は前年度から減少し約14万人という結果でありました。5月と8月の2つの月の観光入込数合計は、年間の約3割となっています。



(4) 木古内町

木古内町では5月が年間の観光入込数のピークであり、6～8月の夏期も観光客が多く訪れています。また、みそぎ祭りが開催される1月も前後の月に比べて多くなっています。

年度別では、北海道新幹線の開業翌年度の平成28年度に観光入込数が急増しており、道外客も多くなっていますが、平成29年度は減少に転じました。

また、渡島西部4町の中では最も函館市に近い為、ほとんどが日帰り客という状況です。

